

特集展示
岡倉天心と安田靫彦
—靫彦旧蔵資料を中心に—

令和8年10月20日（火）～令和9年1月11日（月・祝）



安田靫彦「鴨川夜情」昭和7年（1932） 茨城県近代美術館蔵

【特集展示概要】

岡倉天心記念室として初の「特集展示」形式で、「安田靫彦旧蔵の天心関連資料」を一挙公開いたします。資料によって天心の生涯や業績を紹介すると同時に、師・天心と日本画家・安田靫彦の関係性にも多角的な視点から迫ります。



ゆきひこ
安田靫彦（1884-1978）

現・東京都中央区に生まれる。明治30年（1896）、展覧会で目にした横山大観らの作品に感銘を受け、画家を目指す。若くして頭角をあらわした靫彦は、天心の目にとまり、明治40年（1907）、五浦に置かれた日本美術院の研究所に招かれ天心の直接指導を受ける。また、天心の援助により古都・奈良で古典研究に励む。天心没後の大正3年（1914）、日本美術院再興の発起人に加わり、同団体で活躍。昭和23年（1948）、文化勲章受章。昭和33年（1958）、日本美術院の初代理事長に就任。晩年は、平凡社刊行の『岡倉天心全集』監修者を務めた。

安田靫彦（左）と朋友今村紫紅（右） 大正初期

《問い合わせ先》

茨城県天心記念五浦美術館 〒319-1703 茨城県北茨城市大津町椿2083

TEL:0293-46-5311 FAX:0293-46-5711

E-mail: kouho-tmi@tenshin.museum.ibk.ed.jp

展覧会担当: 塩田 稔雄 (しおた しゃくゆう) / 広報担当: 峠 綾乃 (とうげ あやの)

※本リリースの記載内容は、当館ホームページで随時紹介いたします。

(<https://www.tenshin.museum.ibk.ed.jp/>)



当館HPへ

平素より当館の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
標記の件につきまして、本書のとおりご案内申し上げます。

【開催概要】

- 1 展覧会名 **特集展示「岡倉天心と安田靫彦—靫彦旧蔵資料を中心に—」**
- 2 会 期 2026年10月20日[火]～2027年1月11日[月・祝]
休館日：毎週月曜日、11月24日[火]、12月29日[火]～1月1日[金・祝]
(ただし、11月23日[月・祝]、1月11日[月・祝]は開館)
- 3 開館時間 午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 4 会 場 茨城県天心記念五浦美術館 岡倉天心記念室
- 5 主 催 茨城県天心記念五浦美術館
- 6 入 場 料 一般210(170)円／満70歳以上100(80)円／高校生140(90)円／小中生90(60)円
※()内は、20名以上の団体料金
※12月5日[土]は満70歳以上の方は無料
※土曜日は高校生以下無料(12月26日、1月2日を除く)
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は指定難病特定医療費受給者証
等をご持参の方および付き添いの方1名は無料
※岡倉天心記念室の入場料
- 7 出品数 約40点
- 8 主な出品資料
 - ・ 安田靫彦「鴨川夜情」 昭和7年(1932) 茨城県近代美術館蔵
 - ・ 岡倉天心「書簡・橋本秀邦宛」 明治41年(1908) 2月1日 個人蔵
 - ・ 岡倉天心「書簡・安田靫彦宛」 明治42年(1909) 5月21日 当館蔵(安田靫彦旧蔵資料)

9 特集展示のみどころ

(1)「安田靫彦旧蔵の天心関連資料」を一挙公開

朋友・橋本雅邦の訃報をボストンで受け取った天心が遺族に宛てた悼みの書簡など、天心の重要資料が靫彦の手元に保管されていました。こうした靫彦の旧蔵資料によって天心の生涯や業績を紹介する初の試みです。

(2)茨城県近代美術館のコレクションを代表する安田靫彦《鴨川夜情》を同時公開

歴史画家・靫彦の本領が発揮された「鴨川夜情」を公開。資料とあわせて鑑賞することで、靫彦作品の魅力を再発見します。

(3)天心に見出された安田靫彦の足跡をたどる

靫彦は、若き日に五浦で天心から直接指導を受けた数少ない画家です。天心没後に日本美術院を再興し、晩年は天心の顕彰事業にも献身した靫彦の生涯と天心への思いに迫ります。

10 会期中のイベント

(1)障壁画ツアー

普段は入れない天心書斎(復元)に上がり、学芸員の解説を聞きながら書斎を飾る障壁画を間近で鑑賞します。

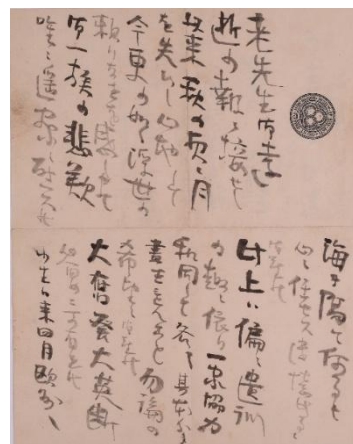
日 時：10月24日[土] 午前10時00分～午前11時00分

定 員：先着30名 ※要常設展当日入場券、申込不要

(2)特集展示担当によるギャラリートーク

日 時：10月24日[土] 午前11時00分～(約25分)

※要常設展当日入場券、申込不要



岡倉天心「書簡・橋本秀邦宛」 明治41年(1908) 2月1日 個人蔵

※図版使用に際しての注意

- ・ 展覧会の紹介を目的とする内容にのみご使用願います。
- ・ 図版使用の際は必ずキャプションを明記してください。
- ・ 図版への文字乗せ、トリミング等の一切の加工はご遠慮ください。
- ・ 図版はデータでの提供となります。図版使用をご希望の場合は、広報担当までご連絡ください。